

令和7年度 信州大学公開臨湖実習③スケジュール

期 間 : 2025 年 8 月 6 日 (水) ~8 日 (金) (諏訪臨湖実験所に宿泊)

場 所 : 信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター (諏訪臨湖実験所)
〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 5-2-4 TEL : 0266-52-1955 FAX : 0266-57-1341

担 当 者 : 吉田 孝紀、宮原 裕一、岩木 真穂

協 力 教 員 : 笠原 里恵

日 程 と 実 習 内 容 :

7 月 30 日(月) オンラインによる事前学習 (8 月 5 日まで: 吉田先生からの指示に従ってください)

8 月 6 日(水) 午後:諏訪湖周辺での調査
周辺山地からの土砂の性質と特徴、堆積物試料の採取
諏訪臨湖実験所に宿泊

8 月 7 日(木) 午前:堆積物試料の顕微鏡観察
午後:講義「湖沼調査の目的と方法」・「諏訪湖の水質浄化と生態系」
諏訪臨湖実験所に宿泊

8 月 8 日(金) 午前:諏訪湖での水質調査・生物試料採取
午後:水環境の鉛直分布図を作成

8 月 9 日(土)~8 月 20 日 (金) (オンライン) 事後学習とまとめ

- ① Web ページに掲載された他地域との堆積物の情報と比較し、諏訪湖周辺の土砂の特徴をまとめる。まとめた結果をパワーポイントファイルとして web ページに掲載する。これらをもとにレポート作成を行う。
- ② 諏訪湖リアルタイムモニタリングデータから、水質変動を作図しその要因についてレポートを作成する。講評は後日 web ページに掲載する。

所 要 経 費 : 以下の費用は各自が負担すること。

JR 上諏訪駅までの往復の交通費
実習中の食費 ※コンビニエンスストアなどで各自購入予定
諏訪臨湖実験所の宿泊費(2 泊分)

留 意 点 :

- ・ 各自の常備薬と健康保険証は持参すること。
- ・ 野外活動を行うので汚れてもよい服装・靴(長靴可)とデイパック等を用意すること。
- ・ 雨天の可能性があるので、雨具(レインウェア)を用意すること。
- ・ データ整理のためノートパソコンを持参するのが好ましい。

参加申込み要項 (対象: 学部生 (院生可), 定員 6 名)

- ① 単位の要不要にかかわらず、受講希望者は miyabar@shinshu-u.ac.jp へメール連絡してください。
- ② 次に、所属大学を通じて、下記書類を 6 月 30 日 (月) までに信州大学理学部学務グループへお送りください。
 - ① 学部 (研究科等) 長の受入依頼文書
 - ② 特別聴講学生願書 —— 別紙様式: 湖沼高地教育研究センターHP「全国公開臨湖実習の申込みについて」参照
 - ③ 学生教育研究災害傷害保険加入証明書 —— 様式任意送付先: 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学理学部学務グループ
- ③ 受入決定者には許可書を送付します。
※参加希望者多数の場合はお断りする場合があります。
- ④ 別途、オンライン学習の方法など、実習の詳細をメールでお知らせします。

【要確認】※信州大学理学部の学生は、臨湖実習(Ⅲ)として履修することになります。